

現場後代検定成績

しょうた
脂肪交雑長崎県歴代 1 位 『**正太**』、
やまわかば
歩留基準値長崎県歴代 1 位 『**山若葉**』 について

長崎県有種雄牛「^{ひつのさち}勝乃幸」を父に持つ「正太」号（平成 30 年 8 月 5 日生、壱岐市石田町産）、長崎県有種雄牛「^{ゆりさち}百合幸」を父に持つ「山若葉」号（平成 30 年 5 月 15 日生、壱岐市郷ノ浦町産）の現場後代検定がそれぞれ終了しました。

検定成績は下表のとおりで、「正太」号は肉質において最も重要視される脂肪交雑基準値の BMSNo. が 11.3（本県歴代 1 位）、皮下脂肪の厚さ 2.0cm（本県歴代 1 位）、さらに 5 等級率が 100% となる好成績を収めました。

また、「山若葉」号は肉量の指標となる歩留基準値が 76.6（本県歴代 1 位）、ロース芯面積 76.6cm²（本県歴代 2 位）、BMSNo. 9.7（本県気高系種雄牛歴代 5 位）で、他の形質についても県平均を上回る優秀な成績を記録しました。

産肉能力に優れた 2 頭の種雄牛が加わることにより、県産種雄牛のラインナップが強化され、肉用牛改良の促進と「長崎和牛」の品質向上に貢献することが期待されます。

1 現場後代検定成績（去勢）

区分	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪の 厚さ (cm)	歩留 基準値	脂肪交雑 (BMSNo.)	5 等級率 (%)	検定 頭数
正 太	473.8	68.6	8.2	2.0	76.1	<u>11.3</u>	100.0	13
山若葉	533.2	<u>76.6</u>	8.9	2.3	<u>76.6</u>	<u>9.7</u>	88.9	10
県平均	506.7	66.0	8.2	2.5	74.9	8.2	58.8	—

※県平均：令和 4 年次長崎県内出荷黒毛和種肥育成績(去勢)平均値 ((公社) 日本食肉格付協会 HP)

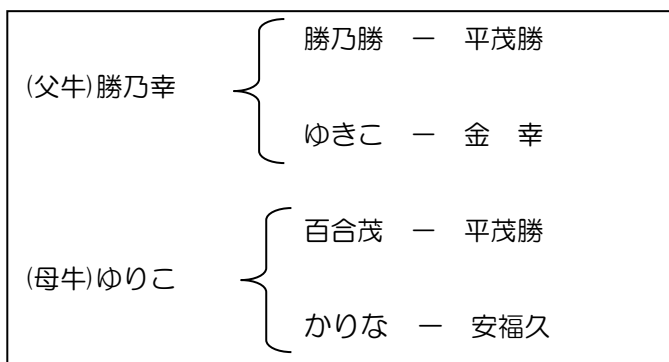
2. 種雄牛プロフィール

「正太」号

<本牛写真>



<血統>



<主な枝肉成績>



去勢

BMSNo. 12 (A5)

枝肉重量：573.8 kg

コース芯：70 cm³

1代祖：正太

2代祖：平茂晴

3代祖：勝忠平

雌

BMSNo. 12 (A5)

枝肉重量：463.7 kg

コース芯：93 cm³

1代祖：正太

2代祖：平茂晴

3代祖：平茂勝

「山若葉」号

<本牛写真>



<血統>

(父牛)百合幸	{	百合茂	-	平茂勝
		ひかる2	-	金 幸
(母牛)はるみ	{	平茂晴	-	糸晴美
		かつみ	-	平茂勝

<主な枝肉成績>



去勢

BMSNo. 12 (A5)

枝肉重量：532.7 kg

コース芯：73 cm³

1代祖：山若葉

2代祖：平茂晴

3代祖：安福久

雌

BMSNo. 12 (A5)

枝肉重量：476.2 kg

コース芯：76 cm³

1代祖：山若葉

2代祖：平茂晴

3代祖：平茂勝